

おすすめの一冊

男の子の脳、女の子の脳
 こんなにちがう見え方、聞こえ方、学び方
 レナード・サククス 著
 谷川 遼 訳



女の子の目は質感や色彩をとらえ、男の子の目は位置や動きをとらえる。また、声の聞こえ方、感情処理の仕方など、男の子と女の子では違う。性差は実は大人より子どもの方が大きく、男の子がやる気を出す教え方と女の子が興味を持つ教え方は全く違う。だから共学校は男女双方にとって損であると言著者。

さて、皆さんはどう思われますでしょうか。

(穂高図書館司書 有賀)

よみきかせ 7月の予定

本の世界の楽しさを伝え、子どもと本を結び付けるにはよみきかせが最も効果的な方法です。お子さんと一緒に参加してみませんか。

図書館	催し	開催日	時間	場所	電話
豊科	おはなしたんぼぼ	21日(金)	16:30~	豊科公民館和室	72-2158
穂高	おはなしとしゃかん	15日(土)	10:30~(幼児対象)	穂高会館講義室	84-0111
			11:20~(5歳以上対象)		
三郷	ポケットの会	8日(土)	10:00~(幼児・小学生対象 大人も楽しめます)	三郷公民館児童室	77-2109
堀金	おはなしのへや	12日(水)	11:00~(幼児対象)	堀金図書館児童コーナー	72-5796
			15:30~(小学生対象)		
明科	おはなしの会	5日・19日(水)	11:00~(幼児対象)	明科図書館おはなしコーナー	62-1122
			12日・26日(水)		

講座

田淵行男記念館
 飯沼冬彦先生の
 おもしろ自然教室第4回

- 日程 第4回 8月19日(土) 午前7時30分~午後5時
- 内容 乗鞍岳での自然観察
- 会場 乗鞍岳(松本市安曇)
- 対象 一般
- 募集人員 28人
- 受講料 1,500円 (バス代・保険料など)
- 申込方法 7月25日(火)~8月11日(金)までに、田淵行男記念館窓口を受講料を添えてお申し込みください、定員になり次第締め切ります。
- 問い合わせ 田淵行男記念館 (TEL 72・9964)

新着本紹介

※館によって取り寄せに日数がかかる場合があります。

- ▽ 児童書
 - 実物大恐竜図鑑 デヴィッド・ベルゲン 著 藤田千枝 訳
 - 牡丹さんの不思議な毎日 柏葉幸子 作 ささめやゆき 絵
 - おにいちゃんには はちみつケーキ(絵本) ジル・ローベル 文 セバスチャン・ブラウン 絵 なかがわちひろ 訳
 - ママってすてき!(絵本) Yokococo 作 石津ちひろ 訳
 - こどもがつくるのはらうた 工藤直子 編著
- ▽ 一般書
 - 大卒無業―就職の壁を突破する本 矢下茂雄 著
 - 団塊世代「次」の仕事 堺屋太一 監修
 - ちよつとまじめな 日本史Q&A 上・下巻 五味文彦 野呂肖生 編著
 - うちの子、どうして同じ服ばかり着たがるの? ジェイナ・マーフィー 著 亀井よし子 訳
 - 身近に亡くなりそうな人がいたら読む本 市川愛 高橋希代子 山田静江 著
 - 棄霊島 上下巻 内田康夫 著
 - 愛の流刑地 上下巻 渡辺淳一 著

講座

三郷公民館「ハーブ料理教室」~こねこね教室しようよ~
 プロバンス風の原地。ピザとハーブ茶を楽しみましょう



三郷公民館では、ハーブを使った料理教室を開催します。ピザは、ハーブを使用したプロバンス風のピザで、生地をこねるところから作ります。出来上がったピザはハーブ茶とともにみんなで試食します。

- 場所 三郷公民館調理室
- 講師 山本則子さん
- 定員 20人(先着順)
- 受講料 材料費として500円程度いただきます。
- 申し込み・問い合わせ 6月30日(火)~7月10日(月)までに、三郷公民館(TEL 77・2109)に電話でお申し込みください。
- 日時 7月20日(木) 午前10時~午後12時30分 (試食会も含めます)

講座

穂高公民館「せせらぎサイエンス」
 川にすむ生き物を観察してみよう!

もうすぐ夏休み! 市内の小・中学生を対象に、川にすむ生き物について観察する「せせらぎサイエンス」を開催します。遊ぶだけでなく、夏休みの研究に役立つ内容です。

- 日時 7月27日(木) 午前8時30分~午後3時30分
- 会場 穂高川および鳥川 市内の小中学生4年生が対象
- 講師 吉田利男さん
- 定員 15人
- 申込方法 7月3日(月)午前8時30分から穂高会館内穂高教育課(TEL 82・5970)まで電話でお申し込みください。
- 申し込み・問い合わせ ※詳細は申し込みのあった人に別途通知します。



わだい

安曇野高橋節郎記念美術館
 入館者数が5万人に

安曇野高橋節郎記念美術館の入館者数が5月9日、5万人に到達しました。同美術館は旧北穂高村出身の漆芸家・高橋節郎氏を顕彰するため、平成15年6月にオープンした施設で、昨年は1万5,787人が来場しています。5万人目の来場者となった。愛知県豊橋市の会社役員・西村浩司さんは、「美術館巡りが好きで、この館もぜひ訪れたいと思っていました。安曇野は美しさと懐かしさがあるうらやましいところです」と話してくれました。



↑5万人目と前後の入館者に花束が贈られた。